

令和4年度 第6回 辻堂まちづくり会議 次第

日時 2022年9月22日(木) 13:30~15:00

会場 辻堂市民センター ホール

1 前回会議議事録の確認について

2 議 題

(1) 部会等報告について

くらし安心・安全部会 (9/8)

・辻堂小学校3年生まち歩き協力依頼

辻堂交流部会 (9/8)

福祉部会 (9/15)

広報委員会 (9/15)

(2) 公民館まつりについて(10月29日(土), 30日(日))

・参加型ブースの展示物の作製 (9月下旬~10月中旬)

・事前準備 ①ブース設営10月25日(火)13:00 ②展示設営10月27日(木)午後

・当日の役割分担

(3) 地域団体からの活動報告

ア 辻堂地区社会福祉協議会 (山田委員)

イ 辻堂東地区いきいきサポートセンター (富田委員)

3 その他

4 今後の予定

- 駅前掲示板作業 10月3日(月) くらし安心・安全部会2人
- 辻堂朝市 10月13, 27日(木) くらし安心・安全部会3人
- 公民館まつり 10月29日(土), 30日(日)
- 辻堂交流部会 10月6日(木) 10時00分~
- くらし安心・安全部会 10月6日(木) 13時30分~
- 広報委員会 10月12日(水) 9時00分~
- 福祉部会 10月13日(木) 13時30分~
- 第7回辻堂まちづくり会議 10月20日(木) 13時~14時30分

以 上

日時	2022年8月25日(木) 13:30 ~ 15:15		
場所	辻堂市民センター ホール		
出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 尾崎会長 <input checked="" type="checkbox"/> 秋山副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 齋間委員 <input checked="" type="checkbox"/> 橋本委員 <input checked="" type="checkbox"/> 鷹野委員 <input type="checkbox"/> 片桐委員 <input checked="" type="checkbox"/> 高野委員 <input checked="" type="checkbox"/> 吉田(秀)委員 <input checked="" type="checkbox"/> 堀川委員 <input type="checkbox"/> 芳山委員	<input checked="" type="checkbox"/> 小川副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 赤塚委員 <input checked="" type="checkbox"/> 和田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 近藤委員 <input checked="" type="checkbox"/> 大橋委員 <input checked="" type="checkbox"/> 松尾委員 <input checked="" type="checkbox"/> 北野委員 <input checked="" type="checkbox"/> 久保田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 千葉委員	<input checked="" type="checkbox"/> 伊藤副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 山田委員 <input type="checkbox"/> 吉田(紀)委員 <input checked="" type="checkbox"/> 秋葉委員 <input checked="" type="checkbox"/> 中野委員 <input checked="" type="checkbox"/> 富田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 山下委員 <input checked="" type="checkbox"/> 池本委員 <input type="checkbox"/> 鶴田委員
事務局	<input checked="" type="checkbox"/> 加藤センター長 <input checked="" type="checkbox"/> 新倉	<input checked="" type="checkbox"/> 中丸主幹 <input checked="" type="checkbox"/> 片山	<input type="checkbox"/> 山出 <input checked="" type="checkbox"/> 守谷 <input checked="" type="checkbox"/> 若山
議題等	1 前回会議議事録の確認について 2 議題 (1) 部会等報告及び年間事業計画について 暮らし安心・安全部会(8/18)、辻堂交流部会(8/4)、福祉部会(8/18)、 広報委員会(8/18) (2) 地域団体からの活動報告 辻堂地区防災協議会 3 その他 4 今後の予定		
資料	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度辻堂まちづくり会議委員名簿 ・第4回辻堂まちづくり会議議事録 ・第4回暮らし安心・安全部会議事録及び事業予定表 ・第4回辻堂交流部会議事録及び事業予定表 ・第4回福祉部会議事録及び事業予定表 ・第4回広報委員会議事録及び事業予定表 ・郷土づくり推進会議地区交流会に係る議題募集及び出席者について(依頼) ・防災つじどう(第31号) 		
傍聴者	1人		

【議事録】

(進行 中丸主幹)

○開会前確認

- (1) 会議の成立に関する報告
- (2) 資料の確認
- (3) 傍聴の取扱いについて

(進行 尾崎会長)

1 前回会議議事録の確認について

- ・資料のとおり

2 議題

(1) 部会等報告及び年間事業計画について

・くらし安心・安全部会 (8/18)

→資料のとおり。一部の議事録(取組)について、山田部会長から補足説明があった。

- ・自転車運転マナーの改善への取組…「～実習訓練を行う。」とあるが、道路交通法規を守ってもらうためにはどのような対策を行ったらよいか検討して取り組んでいく。
- ・辻堂地区の道路補修について計画的な対応…「補修箇所通報制度」について、まずは我々がこの制度を理解する必要があると考えている。
- ・災害時要支援者の災害時避難対策の検討…この取組については、防災協議会が中心となり、まちづくり会議は支援や協力などできることに取り組んでいく。

【意見等】

- ・昨年度の取組の一つとして、駅前商店街東側入口付近に「車両通行禁止。自転車は降りて通行しましょう」というシールを貼ったが、歩道路面に「おりて通行」というシールが市によって貼られていた。これもまちづくり会議から要請したことだった。(伊藤副会長)
- ・辻堂駅前東側の3車線化について、8月30日に現地を確認に行く。(山田部会長)
- ・3車線化したところに横断歩道があるが、歩行者、自転車の通行や自動車運転者としても、皆さんにも行って見てほしい。(尾崎会長)
- ・そこにミラーを付けたらどうかという意見もあった。(山田部会長)
- ・交通事故の見える化はぜひやっていただきたい。また、防犯や火事なども注意喚起として、くらし安心・安全部会で積極的に推進していくのであればぜひお願いしたい。(吉田秀委員)
- ・防犯についてもデータ化されているのか、確認しないとわからない。(山田部会長)

・辻堂交流部会 (8/4)

→資料のとおり。

【意見等】

- ・辻堂朝市に寄せられたご意見について、農家さんにも心当たりがあるということか。(山田委員)
→農家さんに確認したところ、枝豆は終わりかけの収穫だったため、農家さんが見て傷んでいないものを選んで収穫したが、結果としては中身が傷んでいるものがあった

た。今回は返金等には至らなかったが、気を付けていただくよう農家さんには伝えた。(事務局)

- ・前回の公民館まつりで「気になる木」「ぼくらのあそびばしょ」として意見等をいただいたが、その意見についてどのような検討をしてどうしたかを示した方がよいと思う。

(小川委員)

- ・当時行ったことは、いただいたご意見を一覧にして分類分けをしたものを全体会議にあげ、それを部会ごとに分類して、部会の中でご議論をいただき、結果、取り上げるもの取り上げないものなどは部会にお任せした。最終的にどう反映されたかまではまとまっていない。(吉田秀委員)

- ・住みやすい街第1位辻堂とは、どこの情報なのか。(山田委員)

→「本当に住みやすい街大賞」は住宅ローン専門金融機関のアルヒ(東京都)が融資実績(2020年8月~2021年7月)を町名単位で集計。このデータを基に「住環境」「交通の利便性」「教育・文化環境」「コストパフォーマンス」「発展性」の5つの基準を設け、住宅や不動産の専門家による選定委員が審査した。(タウンニュース2021年12月10日号より)

- ・住みやすい街に関しては精査したほうがいい。(尾崎会長)

- ・住みやすい街と掲げるのであれば出典なども含めて検討していただきたい。公民館まつりで聞かれても我々が答えられないといけないので。(山田委員)

- ・今検索したら2021年12月7日に開催された「アルヒ presents 本当に住みやすい街大賞2022」で、1都3県で辻堂が第1位と出てきた。もし、この文言を使う場合には出典などを明記するようにする。(久保田委員)

- ・湘南工科大学の授業参加協力について、参加の意思表示はどのようにすればよいか。

(伊藤副会長)

→まだ、発表内容の確認が取れていない。興味のある方は日程を押さえておいていただきたい。いずれも午前中。9月の全体会議で詳しく説明をさせていただき、参加を募る。(事務局)

- ・福祉部会(8/18)

→資料のとおり。北野委員から2点、池本部会長から1点補足説明があった。

- ・公民館まつりでまちづくり会議のブースとは別に福祉部会ブースをいただくことについて、福祉部会が発足して3年目になるが、障がいの理解について活動をしている。昨年、白浜養護学校の展示・即売会を行ったが、大変好評だった。そのことを踏まえ、様々な通所施設などに所属している方はこのような機会があるが、どこにも所属していない個人の方で作品を大量に作成している方から、どこかで誰かに見てもらえないか、販売できないかという声があり、今回ブースの検討に至った。また、辻堂地区内の障がい者施設の普及啓発、交流も含め、作品販売や周知を行いたいと思っている。
- ・「さんわーくかぐや映画」について、「さんわーくかぐや」は善行にある福祉施設。障

がいのある方たちが日々の生活を自分らしく地域において生きる、活動する、お互いを知ることがテーマにして活動している。「かぐやびより」という映画が、障がい理解として、地域の目線でも非常に効果的と思い、前向きに上映会ができればと思っている。

- ・ A E Dマップづくりについて、防災協議会で作成された防災マップには A E Dのある場所は載っているが、貸出時間の記載がないので、その辺を改めて作ってみたいと考えている。

【意見等】

- ・ 協力のお願い。世代間交流事業の次回 8 月 3 1 日水曜日辻堂青少年会館で高齢者疑似体験を行うが、まちづくり会議メンバーとして参加していただける方。
→近藤委員、鷹野委員が参加することになった。会館に 9 時半集合。

- ・ 広報委員会 (8/18)

→資料のとおり。

【意見等】

- ・ 公民館まつりの構成について、各部会で考えていることを教えてほしい。(赤塚委員)
→ブースはパネル 4 枚。両サイド各 1 枚で各部会の活動についてのパネル展示。正面 2 枚で参加型のものを実施する。(久保田委員長)
くらし安心・安全部会はパネル展示を考えている。(赤塚委員)
交流部会は、参加型と交流部会の展示について検討した。部会報告はパネル展示を考えている。
→部会としてはパネル半分でのパネル展示の内容を考えればよい。(山田委員)
→本日、全体会議後、検討委員会を行うので、その場でご意見をいただければと思う。
(尾崎会長)
- ・ 湘南工科大学社会貢献活動 (I C T) の受け入れについて、内容についてお聞きしたい。また、自分の自治会の方で湘南工科大学のアカデミックパス制度により大学が開放され受講することができて、高齢者でもやりがいがあったと聞いている。この制度とは違うものなのかお聞きしたい。(秋葉委員)
→湘南工科大学の社会貢献活動という授業があって、その中の一つが I C T という授業。まちづくり会議ではもう一つ「防災」でも受け入れをしていて、今年度は 1 人、防災協議会と協力して受け入れている。 I C T の授業を後期から受け入れると年度をまたいでしまうので、後期は募集を見送り、募集要項なども学校と一緒に見直して、来年度、募集していきたい。(事務局)

(2) 地域団体からの活動報告

まちづくり会議がどのようなメンバーの集まりなのか、辻堂地区内にある活動団体の紹介をしていきたい。

- ・辻堂地区防災協議会について資料を基に小川副会長から説明があった。

津波避難体験、チームレスキュー活動支援、総合防災訓練、災害時要支援者計画作成の検討、安否確認訓練、防災マップの作製など。

防災協議会の役員は、避難所ごとに2人が役員になるようにしている。

【次回の活動報告】

社会福祉協議会、辻堂東地区いきいきサポートセンター

3 その他

- ・はじめてのスマホ講座についてお知らせした。対象機種はアンドロイド、かんたんスマホ。初心者向け。チラシをメールでお送りすることになった。申し込みは各自で。
- ・郷土づくり推進会議地区交流会に係る議題募集及び出席者について、資料を基にお知らせをした。グループ討議で取り上げてほしい議題があれば事務局に連絡することになった。

4 今後の予定

- 駅前掲示板作業 9月1日(金) 福祉部会2人
- 辻堂朝市 9月8, 22日(木) 交流部会3人
- 辻堂交流部会 9月8日(木) 10時00分～
- くらし安心・安全部会 9月8日(木) 13時30分～
- 広報委員会 9月15日(木) 9時00分～
- 福祉部会 9月15日(木) 13時30分～
- 第6回辻堂まちづくり会議 9月22日(木) 13時30分～
- 第7回辻堂まちづくり会議 10月20日(木) 13時～14時30分

以 上

令和4年度 第5回 くらし安心・安全部会 議事録

(開催日時) 2022年(令和4年)9月8日(木) 13:30~15:55

(開催場所) 辻堂市民センター 地区防災拠点本部室

(出席者) 委員: 赤塚委員、山田委員、齋間委員、小川委員、秋葉委員、鷹野委員
事務局: 中丸主幹、新倉、二宮

(議題等) 1 意見交換

(1) 辻堂地区交通問題事業について

・辻堂地区地域公共交通導入について(都市計画課)

2 公民館まつりについて

3 今後の取組について

(1) 辻堂地区交通問題事業について

・辻堂駅三車線化の検証について

・辻堂駅前商店街東側の進入禁止における自転車問題について
自転車マナーアップキャンペーン

日時: 2022年(令和4年)9月21日(水) 午後2時から

場所: 辻堂駅南口~商店街~東側(集合場所: 辻堂駅南口交番前)

(2) 辻堂小学校3年生の「まち歩き」について

(3) くらし安心・安全部会の今後の事業の進め方について

(4) その他

2 その他

(1) 辻堂朝市: 10月13日(木) 赤塚委員・秋葉委員・鷹野委員

10月27日(木) 赤塚委員・山田委員・小川委員

(2) 駅前掲示板: 10月 3日(月) 赤塚委員・齋間委員

〈議題〉

1 意見交換

(1) 辻堂地区交通問題事業について

・辻堂地区地域公共交通導入について(都市計画課)

・駅前の三車線化については8月末に竣工し、バス路線経路変更についても8/27(土)から神奈中バスは経路変更している。今回は、交通空白地域の解消について都市計画課より説明をいただき、鉄道の駅から600m、バス停から300mを超える区域を含む7自治会(桜花園、辻堂西海岸町内会、北町、湘平会、東海岸1~3丁目)を対象に、アンケート調査を実施する。それに向けて、9/26(月)には説明会を開催する。スケジュールとしては、説明会終了後にアンケートを実施、年内にアンケートの回収、3月には結果を報告する予定。

【意見等】

・配布は世帯1枚、世帯全員どちらの回答なのか。

→配布は1世帯に1枚、世帯での回答を考えている。

・世帯で全員が違う動きをしているので、1枚の配布の場合は誰の意見を尊重するのか迷う。

→配布は1枚にして、他の方はスマホで回答していただくなどもあると思う。

- ・せっかくアンケート調査を行うので、きちんと分析できるようにしたい。
- ・年代で最低を30歳代未満にして意味はあるのか。

→特に正確な意味はない。

- ・問2で①を回答したらその先はどこに進むのかわかりづらい。
- ・問3以降の「→右の行先等は回答不要」はどういう意味なのか。

→通勤通学しない方は行先等ないので、その先の質問は回答せず次の質問に進む。

- ・性別などの情報は不要に思う。
- ・配布にあたって世帯構成は不明なので、世帯構成に合わせての配布は大変だと思う。

→複数枚配布するとしても枚数は一律で行う。

2 公民館まつりについて

- ・当部会からは、チームレスキュー・三車線化・自転車マナーについて展示することとなった。今後のスケジュールとしては、次のとおりで進める。

10/6 (木) : ほぼ確定の原案をまとめる

10/27 (木) : 貼り出し作業

【意見等】

- ・展示物の説明する人員など必要なのか。また、必要な場合の対応は誰が行うのか。
- 次回の広報委員会で確認する。

3 今後の取組について

(1) 辻堂地区交通問題事業について

- ・辻堂駅三車線化の検証について

→8/30 (火) に現地にて完成形を確認した。また、9/3 (土) には休日の混雑状況等を確認した。現状を見ると、駅方面から来た車は、元町商店街方面へ左折して迂回し、一方通行の通りから地下道方面に向かっている。そこからの方が、右折車線に入っていくより、多くの車が交差点に入ることができるため、迂回していることが分かった。このため、結果的には、駅前まで渋滞等なく銀座通りまでたまらずスムーズな通りとなっている。駅方面から出る信号と一方通行からでる信号の順番を変えることも考えてみたが、当面、状況を見ることとなった。

- ・辻堂駅前商店街東側の進入禁止における自転車問題について

自転車マナーアップキャンペーン

日 時：2022年(令和4年)9月21日(水)午後2時から

場 所：辻堂駅南口～商店街～東側(集合場所：辻堂駅南口交番前)

参加者：齋間委員・鷹野委員

(2) 辻堂小学校3年生の「まち歩き」について

- ・事務局から説明。各地域団体にも協力いただき実施していく。当部会からの参加協力いただける方を確認した。また、全体会議にて説明ののち、協力依頼をする。

11/4 (金) 午後3時30分～ 地域との打ち合わせ会

11/15 (火) 山田委員・齋間委員・小川委員・鷹野委員

11/17 (木) 赤塚委員・小川委員・秋葉委員・鷹野委員

(予備日：11/18 (金) 赤塚委員・山田委員・齋間委員・小川委員・鷹野委員

11/22 (火) 山田委員・小川委員・秋葉委員・鷹野委員)

(3) 暮らし安心・安全部会の今後の事業の進め方について

- ・当部会の今年度事業予定をもとに、新規追加した事業の検討事項を再確認した。
- ・交通安全対策の交通事故の見える化から、警察に情報提供してもらうにあたり、どういった情報が必要なのか確認を行った。

→住所で提出いただく。(過去5年間分)

- ・道路対策については、市の現状の対策に関する資料を集めて対応を検討していく。
- ・事業ごとの担当制については、もう少し内容が具体的になってから検討する。

(4) その他

- ・特になし

2 その他

○10月の辻堂朝市、駅前掲示板の担当者を再度確認した。

駅前掲示板：10月 3日 (月) 赤塚委員・齋間委員

辻堂朝市： 10月13日 (木) 赤塚委員・秋葉委員・鷹野委員

10月27日 (木) 赤塚委員・山田委員・小川委員

以上

【次回部会日程】

日時：2022年(令和4年)10月6日(木)

13:30～15:30

安全マップ作り要項

〈 市民センターの方々をお願いしたいこと 〉

- ・活動日の地域の方々の人数調整
1日目（3クラス）18人、2日目（4クラス）24人。（各クラス6班編制）
- ・地域の方々にやってもらいたいこと
①各コースの案内（安全施設の紹介と危険箇所への注意喚起）
②地図づくり（子どもたちは地図をかけないので、各コースの地図を模造紙に写す作業の手伝い。タブレットで撮った写真の場所を地図上で教える。）
- ・子どもたちと仲良くなってもらいたい
子どもたちが地域に愛着を持ち、自分たちは地域に守られていることを実感させたい。

〈 めあて 〉

- ・自分たちの住んでいる地域の地理的環境の概要を理解し、安全について考えたことや調査したことを表現する力を養う。
- ・地域や保護者の方々と協力し、地域社会の特色やよさに気づき、地域社会の一員としての自覚を養う。
- ・グループで協力して、調査し、安全に気をつけながら自然災害に対してや防犯についての対処や備えをしていることに気づく。

〈 当日までの流れ 〉

- ① 8月30日（火）14：00～ 顔合わせ
（辻堂市民センター、学年）
 - ・顔合わせ
 - ・打ち合わせ会と実施日の決定？
- ② 実施日が決まれば、9月学年便りにて（保護者へのお手伝い募集）
（10月上旬までに集約。または再度募集をかける。）
- ③ 10月4・6日の授業参観後 お手伝い保護者に向けての打ち合わせ会
（お手伝いしてくださる保護者の方、学年）
 - ・あいさつ&概要説明

- ・校長より
- ・教職員、保護者の方々の自己紹介
- ・安全マップづくりについて：①まち歩き指導の視点（黒坂）
②マップ作りについて（2・3時間目の活動）（担当 小島）

- ④ 11月 4日（金）15：30～ 地域の方々との打ち合わせ会

（辻堂市民センター、お手伝いしてくださる地域の方、校長、学年）

- ・あいさつ&概要説明
 - ・校長より
 - ・教職員、地域の方々の自己紹介
 - ・安全マップづくりについて：①まち歩き指導の視点（黒坂）
②マップ作りについて（2・3時間目の活動）（担当 小島）
 - ・各クラスに移動し、集合場所の確認

⑤ 11月15日(火)・17日(木)実施(予備日:18日(金)・22日(火))

- ・教室にて、保護者にビブス、地域の方に腕章を配付。
- ・あいさつ&顔合わせ後、出発。到着後、教室にてマップ作り。

〈 当日の流れ 〉

1日目

11月15日(火) 8:40~8:50 (短学習) 地域の方々の自己紹介
8:50~9:35 (45分:1時間目) まち歩き
9:40~10:25 } マップ作り
10:45~11:30 }

2組・4組・6組 各クラス6班 各クラス6班編成

- ☆地域の方18名(各班に1人):グループの道案内、地図づくりお手伝い
- ☆保護者18名(各班に1人):安全面に配慮してもらおうお手伝い、地図づくりお手伝い

2日目

11月17日(木) 8:40~8:50 (短学習) 地域の方々の自己紹介
8:50~9:35 (45分:1時間目) まち歩き
9:40~10:25 } マップ作り
10:45~11:30 }

1組・3組・5組・7組 各クラス6班編成

- ☆地域の方24名(各班に1人):グループの道案内、地図づくりお手伝い
- ☆保護者24名(各班に1人):安全面に配慮してもらおうお手伝い、地図づくりお手伝い

〈 マップ作りの流れ 〉

1 グループや役割を決める。

(班長、副班長、地図、カメラ、時計、安全など必要な役割を考えさせる)

2 コースを決める

3 調べることや約束を決める

4 自分たちの歩くコースの地図を模造紙にかく

5 まち歩き

6 辻堂小学校を中心に地図をかく/タブレットで撮った写真を印刷する
折り紙で吹き出し

前日までにやること

当日:11月15日・17日

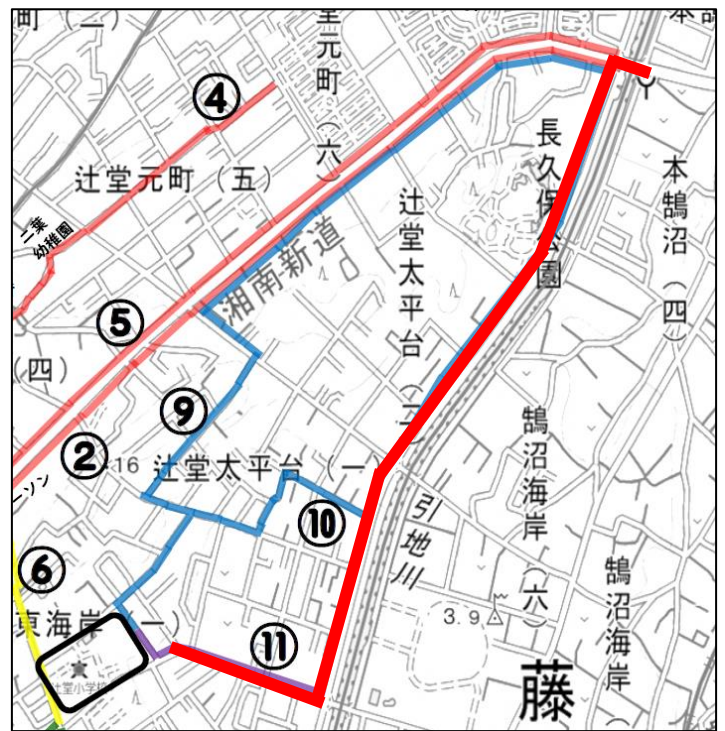
当日にやること

⑥ 11月中旬~下旬 2年生に向けての発表会

⑦ 12月 辻堂市民センターにて安全マップ掲示

1 私たちの藤沢市（1学期）

・学区探検（南コースと北東コース）



※児童のグループ5～6人。

（通学路で通っている子がグループに入っていました。）

※見てほしかったポイント

大きなお店 公園 海 川 平らなところ 大通り プチモール商店街 交番 マンション 134号線など
交通の様子 建物の様子（住宅） 海浜公園など

児童は、初めてグループで上の学区を回りました。保護者の方々には、信号機のところや交通量の多いところに立って見守りをさせていただきました。

・藤沢市についても社会科見学で藤沢市内をバスで回っています。

八部公園 → 江ノ島 → 藤沢地方卸売市場（駐車） → フラワーガーデン長谷川 →

（晴・曇） → 少年の森 → 八部公園 → 作橋

2 はたらく人と私たちの暮らし（2学期 9月）

- ・農家の仕事・・・フラワーガーデン長谷川にて、野菜作りや花屋の仕事について学んだ。枝豆を学校に卸している方に話を聞き、実際に給食で提供される枝豆の枝切りをした。
- ・店ではたらく人と仕事・・・学区内にある「ヨークフーズ」に見学予定。

3 藤沢市の安全を守る (2学期 10月~11月)

- ・警察について学習します。
- ・消防について学習します。

安全マップ前に学習すること↓

藤沢市の安全を守る

(5) 学校のまわりや学校内にある安全対策

学校の周りや学校内には、事件や事故を防ぐために、どのようなし設や設備があり、どのように使われているのだろうか

【学校の周りの安全対策】



みんなが安全に道路を渡るができるような横断歩道 (3-165)



横断歩道があることを示す標識 (3-166)



近くに学校、幼稚園、保育園があることを示す標識 (3-167)



車から降りた子供が安全に歩けるようにある歩道橋と歩行者優先のゾーン (3-168)



車への接触が避けられ、歩行者の安全のためのガードレール (3-169)



自らが不自由な人たちのためのブロック (3-170)

【学校内の安全対策】



校内に入って来た人を確認するための監視カメラ (3-174)



不しんぎいん入したときに子どもが自分たちの命を守るための訓練 (3-175)



動きを封じこめるごすまた (3-176)



警備会社に連絡するシステム (3-177)



事故者が迷わずに歩けることができるから、事故の中心に入らずに歩行者を助けることができる来校者専用歩道 (3-179) (3-180)

事故が起きたらどうするか、学校やまちの中にどうし

藤沢市の安全を守る

藤沢市の安全を守る

(6) 地いきの方々の協力

自分たちの周りでは、地域の安全を守るためにどのような取り組みをしているのだろうか



学校の交通安全ゲート (3-181)



交通安全パトロール車 (3-182)



警備隊の交通安全パトロール (3-183)



辻田地区センターでのまちづくり協議会 (3-184)

わたしたちの住んでいるまちでは、警察だけでなく、地域の人も事故や事件がみえないように守っています。

○地域の安全を守る方のお話

わたしたちは日ごろ、地域のパトロールや安全対策会議などを行っています。登下校の時にいつも大人がいるとは限りません。実際に地しんが起きたらどうするのか、自分で考えることが大切です。ものがたおれてこない、移動してこない、場所を日ごろから探しておくようにしましょう。また、学校で訓練していることを、先輩たちがなくても自分たちでするようになってほしいです。

○地域の方のお話

子どもたちの登下校の安全を守るために10年前からこの取り組みを始めました。交通事故が起きないように、いつも子どもたちの安全な歩道を確認できるように、いつもから取り回しています。また、自衛隊や消防などのさん急の時はいっしょに活動して、子どもを安全に送ることもあります。新入生が入学したときには、学校のはしり方まで見送ることもあります。

どんなに自分が注意していても、事故は起きることがあります。寄り添って見て、見守ってほしいです。

○地域の方のお話

わたしたちは日ごろ、地保会議や子ども・地域の安全を守るを行っています。子どもたちの登下校の際には、あいさつをしています。服装をつけて見守りをしています。服装がなくても見守りをしてほしいです。また、何かあったら、子どもを110番の家や近くの家に助けを求めてください。また、おわりから見えにくく入りやすい場所には、道路が狭いことや、場所です。日ごろから家の人と通学路や公園などを確認してほしいです。

安全で安心したまちづくりは、警察だけでなく、地域の方々の協力も必要なんだね。みんなができることってなんだろう？

藤沢市の安全を守る

藤沢市の安全を守る

集めた写真で安全マップをつくろうよ!

地域の安全を、子どもたちと学びあおう。また、まちの人の安全に対する考え方も、一緒に考えてみましょう。

【作り方】

- ① 学区図で使った地図を確認する。
- ② 作り出した写真をつけて、地図に書き写す。写真をはることで道路はより書きやすくなります。
- ③ 作り出した地図を持って、学校の外へ探検に行く。地域の人が、サインボードすることを決めておく。
 - 通行する時に気づいている場所はありますか。
 - この辺りで交通事故を見たことはありますか。
- ④ 探検中は、メモをとったり、写真を撮ったりして、安全で安心した場所も忘れず、地図に書き込んでいく。
- ⑤ 写真を印刷して、②の地図にはる。
- ⑥ 集ったことを発表しよう。

藤沢市の安全を守る



安全マップの指導の視点

1 コース上にある消防施設や安全施設を探す

- 消防施設（消火器、防火水槽、消火栓など）
- 安全施設（横断歩道、標識、グリーンベルト、ガードレールなど）

2 コース上にある「入りやすい場所や見えにくい場所」を探す

- 入りやすい場所
(ガードレールがない道路、フェンスのない公園や駐車場、男女共有トイレなど)
- 見えにくい場所
(草木がうっそうとしている場所、高い塀や生け垣が続く道路、不法投棄や落書きがある場所など)

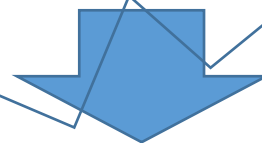
3 地域の方々へのインタビュー

- 「ここを利用していて不安に感じることはありますか？」



〈 めあて 〉

- 自分たちの住んでいる地域の地理的環境の概要を理解し、安全について考えたことや調査したことを表現する力を養う。
- 地域や保護者の方々との協力し、地域社会の特色やよさに気づき、地域社会の一員としての自覚を養う。
- グループで協力して、調査し、安全に気をつけながら自然災害に対してや防犯についての対処や備えをしていることに気づく。



〈 育つ能力 〉

- 景色読解力
- 消防や交通安全意識の向上
- 地域への愛着
- 地図の読み取り

辻堂小学校3年生「まち歩き」お手伝いメンバー

11月15日（火）：18人

山田委員	斎間委員	小川委員	鷹野委員

11月17日（木）：24人

赤塚委員	小川委員	秋葉委員	鷹野委員

11月18日（金）：24人（予備日）

赤塚委員	山田委員	斎間委員	小川委員
鷹野委員			

11月22日（火）：24人（予備日）

山田委員	小川委員	秋葉委員	鷹野委員

令和4年度 第5回 辻堂交流部会 議事録

(開催日時) 2022年(令和4年)9月8日(木) 10時～12時30分

(開催場所) 辻堂市民センター アトリエ

(出席者) 1 委員 …和田委員、中野委員、吉田(秀)委員、秋山部会長、久保田委員、堀川委員、千葉委員、鶴田委員、
2 事務局 …中丸主幹、片山主任
3 視察 …藤沢公民館 井出館長 伊藤主任

(議題等) 1 湘南工科大学の授業参加協力について
2 辻堂ストリートギャラリープロジェクト「辻堂植物図鑑」について
3 神奈川県環境科学センターの坂本さん講演会について
4 第6,7回辻堂写真館について
5 辻堂公民館まつり
6 辻堂さんぽ
7 その他

(議題)

1 湘南工科大学の授業参加協力について

10月3日(月)から、湘南工科大学の後期授業へ参加協力することになる。

10月3日は「学生から見た辻堂のまちイメージ」の発表。

今回から他部会からも参加委員を募ることについて、参加人数が増えることは中尾教授に了承が取れたので、9月22日(木)の全体会議で他部会の参加委員を3名募集することになった。

これに伴い、辻堂交流部会からは2名の参加者を募ることとし、秋山部会長、千葉委員が参加することになった。

2 辻堂ストリートギャラリープロジェクト「辻堂植物図鑑」について

応募件数が15件だったため、選考は不要となった。

当初30本のフラッグを掲出予定だったが、作品数が大きく満たないため、掲出本数を20本に変更し、うち5本は湘南工科大学生の作品を掲出することになった。

今回減らした10本分は、次回の企画へ持ち越しとし、次回は30本ではなく40本を掲出する予定になった。なお、次回は三者連携と共催し、子どもが作品応募できるテーマを予定しているため、作品数が増えることを見込んでいる。

応募件数が少ないことについては、広報活動不足が原因とし、今後は企画を練る段階で、どこにアプローチしていくのかも含めて議論することとした。

【意見等】

- ・前回の企画時同様に、辻堂公民館で活動している写真サークルに声をかけるべきだった。
- ・植物に興味のある人が集まる長久保公園等にもチラシを掲示してもらうべきだった。
- ・植物図鑑というテーマは春夏秋冬募集できるものなので、定番化してもいいのではないかと。

- ・定番化してしまうと、開催数に限りがあることから、学生に考えてもらったテーマを有効活用できないのではないかと。
- ・図鑑というコンセプトを引き継いで、辻堂の様々な事象を記録した「辻堂図鑑」に昇華し、これまでの作品も集めて、辻堂ドットコムに掲載してはどうか。

3 神奈川県環境科学センターの坂本さん講演会について

前回の辻堂交流部会で出た意見に基づき、企画案の確認を行った。

参加者は辻堂まちづくり会議委員と共催する辻堂地区生活環境協議会委員だけではなく、今後海にまつわる事業で共催していく三者連携のメンバーにも声をかけることになった。

今回決まった内容をもって、9月13日（火）の辻堂地区生活環境協議会で企画の説明を行うこととなった。

【意見等】

- ・今後海にまつわる事業を共催していく予定の、三者連携にも声掛けが必要ではないか。
- ・辻堂交流部会として、他団体との関わり合いを持つことは大切であるので、こういった共催事業は今後も開催していきたい。

4 第6, 7回辻堂寫真館について

第6回は「スポーツ・ショー行進曲」と題し、当時開催されていた運動会の写真や、湘南高校が甲子園で優勝した時の写真が展示できればと、現在辻堂地区社会体育振興協議会などに取材していると報告があった。また、運動会の写真などは各家庭に残っていることが多いので、出せそうな写真がないか、辻堂まちづくり会議委員の中でも探してもらうこととした。

第7回は「若い季節」と題し、辻堂寫真館初の公募型企画とするため、公募条件を定め、今後のスケジュールについて共有した。辻堂公民館まつりで、公募することを周知できるように、チラシ文案を各自読み込んで、次回の部会で意見交換することとなった。

【意見等】

- ・第7回「若い季節」について、「一番輝いていた10～30代の若い時代」という記載があるが、一番輝いていた時期が10～30代であるとも限らず、また若いという定義も年齢だけが基準でいいのかどうかは検討の余地がある。

5 辻堂公民館まつり

千葉委員、堀川委員から、検討委員会での協議結果の共有があり、堀川委員から補足説明を行った。

辻堂交流部会の展示内容について、現行案に次の6点について校正を行い、9月22日の全体会議開催前に、辻堂交流部会委員へ校正結果を共有することとなった。

また、展示の装飾については久保田委員を中心に検討していくことになった。

【校正点】

- ・「辻堂の活動紹介クイズです」に、タイトルを改める。
- ・タイトルとクイズの間、もしくはクイズ終了後の箇所に、クイズの説明を入れる。

- ・クイズの難易度が高く感じられてしまうので、穴あき問題の穴は1文字のみとし、難易度を下げる。
- ・第6問を2つの設問に分割し、設問数と最後のキーワードの文字数が合うようにする。
- ・設問を8問とすると、模造紙は設問で埋まる形となるため、最後に完成するキーワードはクイズの答え合わせも兼ねて、模造紙の下に用紙を別途追加し、展示する。
- ・辻堂公民館と表記すべきか、辻堂市民センターと併記すべきかといった、他部会とも調整が必要な単語のルールについては事務局が確認する。

6 辻堂さんぽ

福祉部会と調整した結果を共有したうえで、企画の方向性を確定した。

また、9月6日（火）と9月12日（月）に行われる三者連携の会議において、前年度の結果報告と今年度の協力を依頼するため、秋山部会長と吉田秀委員が会議に参加する（した）ことを報告した。なお、9月15日（木）の福祉部会においても、秋山部会長と吉田秀委員が確定した企画の方向性を説明する。

今後の対応方針として、部会内を次の4チームに分け、チームごとに具体的な内容を検討し、決定していくこととなった。部会当日欠席した委員については事務局で連絡を取り、チームへ配属する。

- ・チラシチーム：広報10月25日号の配布に向け、チラシの作成を行う。
メンバー：事務局、鶴田委員
- ・景品チーム：スポンサーとの調整を含めた景品の調達及びくじ引きの仕組み及び実物作成
メンバー：秋山部会長、中野委員、吉田秀委員
- ・クイズチーム：グリーン回廊に設置するキーワード及び設問の考案と、実物作成・設置
メンバー：和田委員、吉田秀委員、久保田委員、堀川委員
- ・ミニさんぽチーム：海浜公園・長久保公園での開催に向け、福祉部会と準備
メンバー：秋山部会長、吉田秀委員、千葉委員

7 その他（今後の予定）

辻堂朝市の当番及び今後の会議予定について確認した。

辻堂朝市 9月22日（木）：秋山部会長、千葉委員、和田委員 7時30分～

9月福祉部会 9月15日（木）：秋山部会長、吉田秀委員 13時30分～

9月全体会議 9月22日（木）：13時30分～15時30分

【次回部会日程】

日時：2022年10月6日（木）

10時～11時30分頃

会場：辻堂市民センター 第一談話室

以上

令和4年度 第5回 辻堂まちづくり会議福祉部会 議事録

(開催日時) 2022年(令和4年)9月15日(木) 13:30~15:00

(開催場所) 辻堂市民センター 地区防災拠点本部室

(出席者) 福祉: 近藤委員、伊藤委員、大橋委員、松尾委員、富田委員、高野委員、北野委員、
山下委員、池本委員

交流: 秋山委員、吉田委員

(事務局) 辻堂市民センター 加藤、片山、守谷
地域共生社会推進室 佐藤

- (議題等)
1. 辻堂さんぽについて(交流部会と合同協議)
 2. 福祉部会の今後の取組について
 3. その他

〈議題〉

1. 辻堂さんぽについて(交流部会と合同協議)

11月に開催を検討している辻堂さんぽについて、福祉部会と交流部会の合同協議を行った。

○ミニさんぽについて

- ・規模と日程についていきいきサポートセンターを中心に検討を進める。
→次回10月の福祉部会までに詳細を決定する。
- ・長久保公園の開催については、SSTのココファンに連絡を取り、参加していただくこととする。
- ・長久保公園にミニさんぽ開催の挨拶で、交流部会・吉田委員が伺う。福祉部会・富田委員も同行することとなった。
- ・前回のミニさんぽでは、リノアの方々に参加していただき、併せて辻堂市民センターの避難経路の見学も行った。福祉部会が現在、障がいのある方対象の防災訓練について検討していることから、近くの木曜クラブなどに声をかけ、今回のさんぽについても防災訓練の一環として避難経路の確認を行いたい。

○グリーン回廊の下見について

ルートを実際に歩いてみて、改善点や注意点のポイントを検討することとする。日程については未定だが、都合のつく委員は参加する。

○地図について

トイレの標記や、分かりづらい箇所の拡大地図の記載など、さらに工夫する。

2. 福祉部会の今後の取組について

事業予定表に基づき協議を行った。

(1) 公民館まつりについて

ア. 全体

パネル作成の案について、松尾委員から提案があった。内容についてはこれまでの活動報告、また今後の活動予定を、写真やイラストを用いてまとめる。

→次回の部会（10/13）までに詳細を決定し、公民館まつり（10/29・30）までの2週間でパネルを作成する。

【意見等】

- ・昨年度の事業については写真を用意する。
- ・今回の公民館まつりは、福祉部会ができてから初めてのまつりであるため、福祉部会の位置付けや目的、取組を積極的に啓発していくべきであると思う。
- ・郷土づくり推進会議の中に「福祉部会」があるのは、藤沢市内でも辻堂を含め3地区しかないため、福祉に手厚い地区であるということを発信したい。
- ・パネル案の中のキャッチフレーズについて、福祉部会のみつけるのか、全体や他の部会についても統一してつけるようにするのか。
→部会それぞれの表現で作成してよいと思う。
- ・世代間交流事業の開催についても掲示内容に追加する。
- ・辻堂地区の人口や高齢化率など、活動の根拠となるデータを掲示するか検討するべきであると思う。

イ. 福祉部会ブースについて

今回出品していただく予定だったつむぎが支援している方について、体調の関係で出品が難しい状況であることから、今回の福祉部会のブースについては見送ることとなった。来年以降の公民館まつりや、他の事業などでの啓発活動を視野に、今後も検討することとする。

(2) 各事業について

ア. 「かぐやびより」の上映について

フィルムの賃借料については、無料から数万円での開催が可能である。また福祉部会の活動の趣旨から、賃借料無料での開催も可能である。上映後、監督や施設代表・メンバーのトーク会の実施も可能であるとのことで、検討する。

→公民館ホールやフィルムの空き状況、監督の都合を調整し日程を決めていく。（12月～3月の間）

イ. 障がいのある方対象防災訓練について

障がいのある方は、予想外の出来事が起こった際の対応を苦手とする方が多い。避難訓練を行っておくことで災害時にとれる行動が変わってくると思う。また防災訓練を通し、障がいのある方が何を必要としているのか、どんな配慮があれば安心できるのか、というニーズを把握

することで周囲への障がい理解にもつながると思う。

まずは、実際に訓練をやってみないとわからない部分もあるため、まずは地区内の自閉症児者親の会に所属していらっしゃる方を対象に訓練の開催を検討していく。辻堂市民センターでの避難経路の確認を行いながら、ニーズの把握を行っていく方向で考えている。

ウ. 絵ほん語り公演について

2023年1月15日（日）開催予定。絵本の題材については、LGBTQの理解に関する内容の絵本を選ぶ。候補の本をいくつか出し、その中から決めていく。

エ. 認知症フレンドリーキッズ授業について

今後検討していく。

オ. AEDマップづくり

防災マップには、AEDのある場所は掲載されているが、貸出可能な時間が明記されていない。また24時間貸出しているところがあるのかわからない、という不明確な部分がある。地区のどこにいても、近くに24時間AEDが使用できる環境ができるといいと思う。不足しているエリアには、屋外に設置可能なAEDボックスの設置も検討するとよいと考える。

【意見等】

- ・実際にAEDを使用する場面を考えた際に、救急救命講習の受講普及も併せて行うべきであると思う。
- ・以前ほかの団体でAEDの設置や寄付について検討した際に、設置し続けるための維持費がかかるため、寄付をとどまった経過があった。

3. その他

- ・福祉部会の今後の取組について、資料が発生した際には事務局まで報告することとする。
- ・11月の朝市、12月の駅前掲示板の担当者を決定した。
朝市：11/10：池本委員・北野委員・富田委員
11/24：近藤委員・伊藤委員・松尾委員
駅前：12/ 1：池本委員

以上

次回部会：2022年10月13日（木）13時30分～

令和4年度 臨時広報委員会 議事録

(開催日時) 2022年(令和4年)9月7日(水) 12:00~13:30

(開催場所) 辻堂市民センター 地区防災拠点本部室

(出席者) 委員:尾崎委員、伊藤委員、小川委員、秋山委員、吉田秀委員
事務局:山出、若山、宮木

(議題等) 1 辻堂公民館まつりへの出展内容について

- ・第2回まつり検討委員会の開催結果について
- ・ぼくらの遊び場について
- ・気になる木について

〈議題〉

1 辻堂公民館まつりへの出展内容について

- ・第2回まつり検討委員会の開催結果について

◎第2回まつり検討委員会で、参加型のテーマを2018年公民館まつりで開催した「ぼくらの遊び場」「気になる木」に決定し、広報委員会で2018年の意見をもとにまちづくり会議の取り組みについてまとめたものを展示するため、2018年の開催時に携わっていた吉田秀委員に当時の様子を伺った。

→前回の報告について、検討委員会で広報委員会のブースに展示することになっていたが、参加型のブースに展示することになった。

- ・ぼくらの遊び場について

【意見等】

- ・前回の報告は、一目で遊び場がわかるように、地図に棒グラフを表示できるようにしたい。
- ・前回、未就学児とその他が一緒になっていたため、未就学児の様子がわからないので、今回は未就学児とその他にシールを分けてほしい。

- ・気になる木について

【意見等】

- ・前回の報告の展示方法は、まちづくり会議だより vol. 9の中面にある前回の様子、結果のグラフ等、まちづくり会議だより vol. 10の中面を展示し、出た意見を吸い上げ取り組んできた様子が分かるようにしたい。

※その他

第6回広報委員会は予定どおり9月15日(木)9時から開催することとなった。

以上

日時	2022年9月15日(木) 9:05 ~ 12:15
場所	辻堂市民センター 地区防災拠点本部室
出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 久保田委員長 <input checked="" type="checkbox"/> 尾崎会長 <input checked="" type="checkbox"/> 小川副会長 (Zoom) <input checked="" type="checkbox"/> 伊藤副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 秋山副会長
事務局	<input checked="" type="checkbox"/> 中丸主幹 <input checked="" type="checkbox"/> 山出 <input type="checkbox"/> 若山 <input checked="" type="checkbox"/> 宮木
議題等	1 開会 2 議題 (1) 辻堂公民館まつりへの出展について (2) 地区全体集会の開催について 3 その他 4 閉会
資料	・公民館まつり出店展示(案) ・「気になる木」集計結果 ・「ぼくらのあそび場」集計のご報告、地図 ・令和3年度全体集会チラシ

【議事録】

1 開会

2 議題

(1) 辻堂公民館まつりへの出展について

- ・まちづくり会議全体の出展内容について
事務局から資料「公民館まつり出店展示(案)」について説明。
9月全体会議において内容の確認を行う。
- ・広報委員会の展示内容について
次のとおり展示を行う。

まちづくり会議へようこそ

まちづくり会議概要

- ・まちづくり会議について
- ・部会・委員会に関する図
- ・構成団体
- ・「辻堂プライド」ロゴに関する説明

広報委員会の活動

- ・駅前掲示板
- ・Facebook
- ・HP
- ・オンラインカフェ(ムーンショット～小学生によるまちづくりへの参加～含む)
- ・地区全体集会

(2) 地区全体集会の開催について

開催時期について、事務局から「辻堂まちづくり会議だより」編集前の12月開催を提案したところ、地区全体集会是本会議の総会的位置づけがあることから、年度末に開催すべきとの意見だった。また、参加者を増やすため、周知期間を長く確保したいとの意見もあり。議論の結果、次のとおり実施することになった。

日 時 2023年2月12日(日) 午後2時～4時(予定)

会 場 辻堂市民センター ホール

開催方法 ハイブリッド方式

テーマ 未定

内 容 (1) 令和4年度事業報告と令和5年度事業計画

・令和4年度実施事業に関する報告

・公民館まつりで実施する「気になる木」を踏まえ、令和5年度どのような取組を行っていくか。

(2) ディスカッション

3 その他

- ・Facebook「辻堂プライド 辻堂まちづくり会議」に投稿があった際には、コメントを書く。
- ・「はじめてのスマホ講座」

定員20人に対し、70人以上の応募があった。

日時 10月4日(火), 5日(水) 午前10時～正午

場所 辻堂市民センター 第1, 2談話室

対象 アンドロイド端末利用者

4 閉会

【今後の予定】

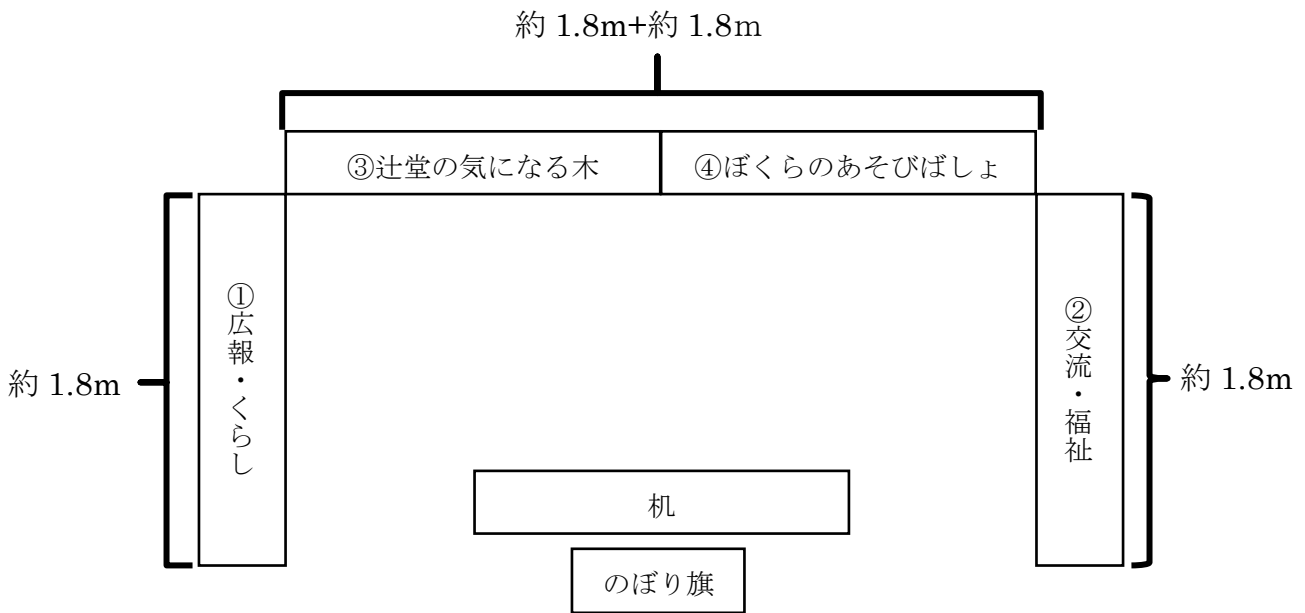
○9月全体会議 9月22日(木) 13:30～/ホール

○次回委員会 10月12日(水) 9:00～11:00/地区防災拠点本部室

以 上

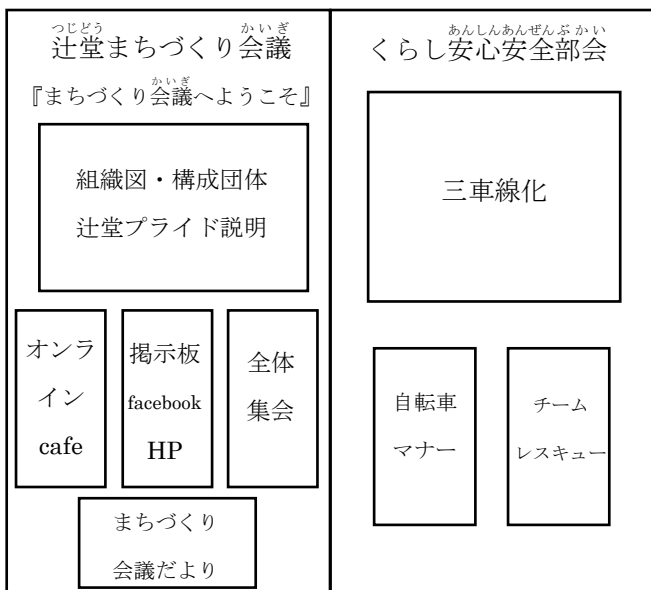
辻堂まちづくり会議 公民館まつり出店展示 (案)

- ◆実施日 10月29日(土)・30日(日) 10時から15時
- ◆場所 辻堂公民館 2階 体育室
- ◆公民館まつり担当(各部会・委員会2人)
 - くらし安心・安全部会：赤塚委員、秋葉委員
 - 辻堂交流部会：千葉委員、堀川委員
 - 福祉部会：池本委員、松尾委員
 - 広報委員会：久保田委員、尾崎委員
- ◆レイアウト

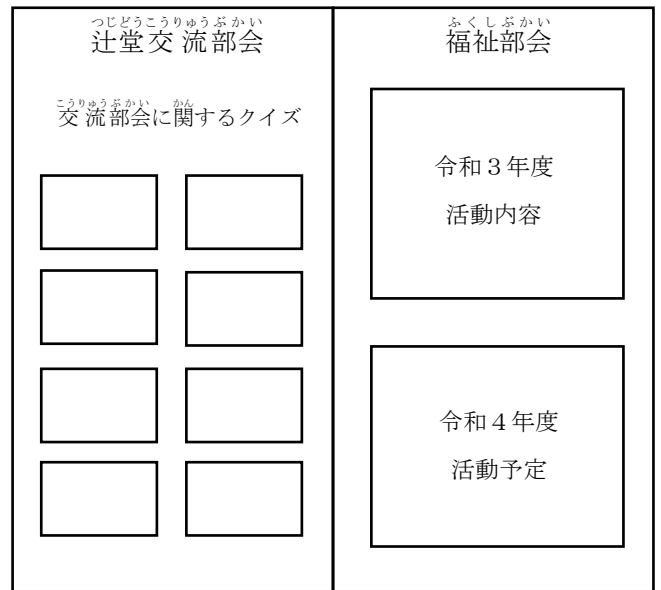


辻堂まちづくり会議

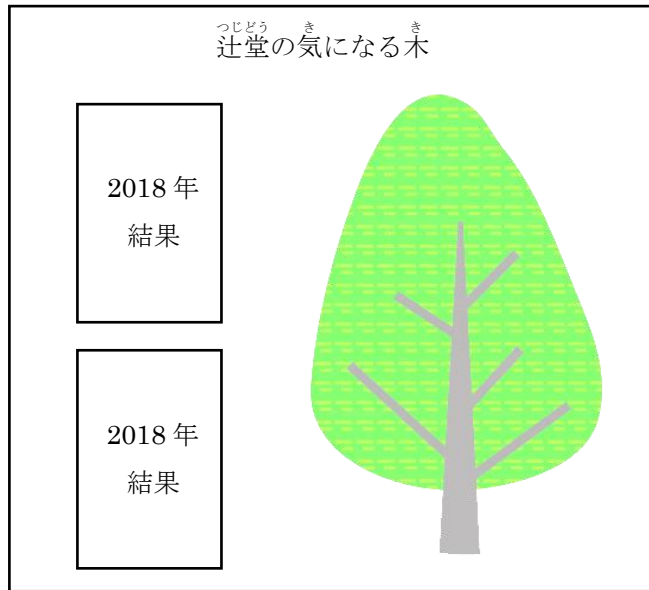
①広報・くらしパネル (各模造紙1枚)



②交流・福祉パネル (各模造紙1枚)



③辻堂の気になる木



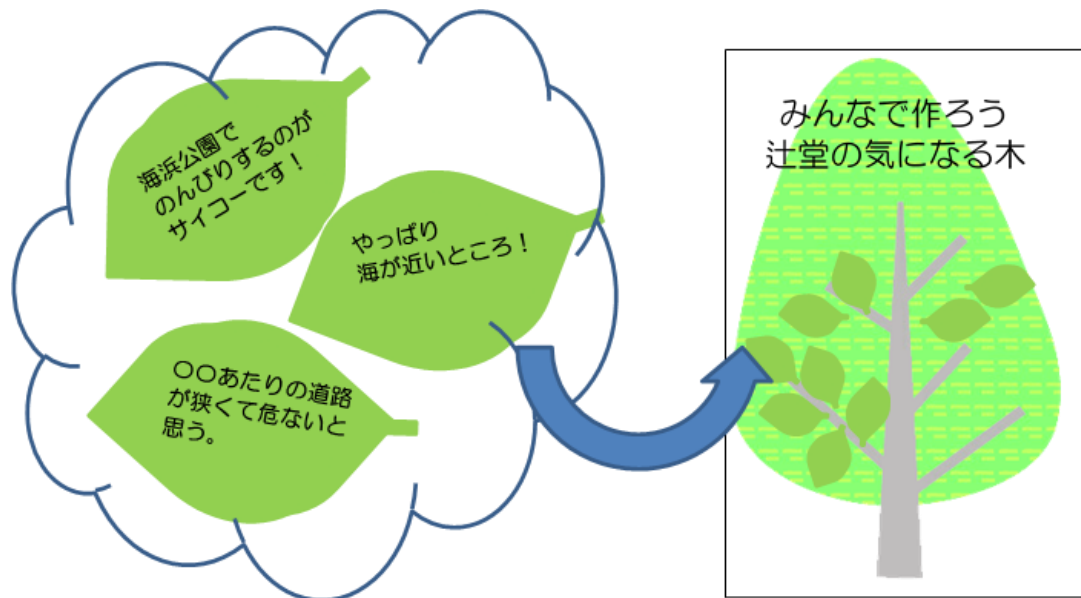
④ぼくらのあそびばしょ



◆「辻堂の気になる木」

- ① 表面に葉っぱの形の厚紙に、辻堂の気になることや好きなどころなどを記入してもらおう。
- ② 裏面に「年代」「居住地」「居住年数」をチェックしてもらおう。
- ③ 書き終わったら、パネルに掲示してある「気になる木」にバランスよく貼り付けてもらおう。
- ④ 貼り終わった参加者に参加賞を渡す。

※1人で何枚書いてもらってもOKです。(参加賞は1人1回分のみ)

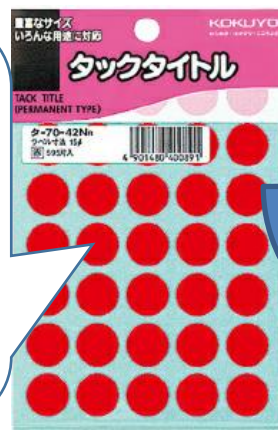


◆「ぼくらのあそびばしょ」

- ① 子どもたちに、学校を確認して、学校別の丸いシールを渡す。
 ※小学校5校5色(鵜南小も含む)、中学校2校2色、白浜養護学校1校1色、乳幼児1色、
 その他の学校等1色 計 10色
- ② 自分たちの活動場所に、渡した丸いシールを貼ってもらおう。
- ③ 参加した子どもに参加賞を渡す。

※1人で何枚貼ってもらってもOKです。(参加賞は1人1個のみ)

小学校 5校 5色
中学校 2校 2色、
白浜養護学校 1校 1色
未就学児 1色
その他の学校等 1色
合計 10色の丸シール



自分のあそび場所などに、丸シールを貼り付ける

◆今後のスケジュールについて

- ~~第1回検討委員会：7月21日（木）全体会議終了後～~~
⇒~~展示内容の検討及び各部会への依頼~~
- ~~各部会会議にて：8月開催の各部会~~
⇒~~各部会にて展示内容の検討~~
- ~~第2回検討委員会：8月25日（木）全体会議終了後～~~
⇒~~展示内容の検討・確定~~
- ~~第3回検討委員会：9月上旬（必要に応じて）~~
⇒~~展示内容の検討・確定~~
- 9月全体会議：9月22日（木）13時30分～
→展示内容を全体周知
- 展示物作成：9月下旬～10月中旬
- 10月全体会議：10月20日（木）13時30分～
→まつり当日の流れ、役割分担等、最終確認
- 体育室へ展示：10月27日（木）PM
→まちづくりブース設置、展示（各部会2人）
- 公民館まつり当日：10月29日（土）、30日（日）
→2人1組にてブース案内実施（従事時間：9時30分～15時30分）

辻堂まちづくり会議 公民館まつり 当番表(敬称略)

10月29日(土)				10月30日(日)			
時間	氏名	氏名	氏名	時間	氏名	氏名	氏名
9:45~11:00				9:45~11:00			
11:00~12:00				11:00~12:00			
12:00~13:00				12:00~13:00			
13:00~14:00				13:00~14:00			
14:00~15:00				14:00~15:30			

【当番について】

- ① 5分前集合で、引継ぎを行ってください。
- ② 29日(土)最終の方は、「気になる木」を剥がして、新しい「気になる木」を貼り付けてください。
剥がした「気になる木」と参加記念品・文具などはセンター事務室へ運んでください。
- ③ 30日(日)最初の方は、事務室に参加記念品・文具を取りにいらしてください。
- ④ 30日(日)最後の方は、展示物を外し、余った記念品・文具をセンター事務室へ運んでください。

辻堂地区 福祉だより

第73号

発行
辻堂地区社会福祉協議会
編集
広報部会
事務局
辻堂市民センター
☎34-8661

6月1日現在 4.37km²
世帯数 人口総数
辻堂 19,468 44,512

地域で育つ子どもたち



日頃、地域のみなさまと社会福祉関係者、まともな活動に感謝いたします。

保健・医療・教育など関係機関の参加協力のもと、住み慣れたまちで、安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」の実現をめざした社会福祉協議会の

藤沢市立高砂小学校
校長 東 麻子

数も増えています。

新型コロナウイルス感染症予防のため、しばらくいろいろな活動や交流が控えられていましたが、学校内外で少しずつ活動などが再開し始めています。最近も、校外学習に出かけるときに、「どこに行くのかね。」と地域の方が声をかけてくださっ

たり、通学途中に植栽の中に入ったたり、ゴミを蹴っているとお知らせいただいたり、暑い日に熱中症を心配して、近くの方が児童に休んでいくようにと気遣いご連絡をいただくこともありました。地域のみなさまに見守られ、お世話になりながら、子どもたちは育っています。

一方、ウクライナなど戦禍のニュースにも心が痛みます。子どもだけでなく、大人も生活の変化にストレスや不安を抱えている方も多くなっているかもしれません。このような時だからこそ、人と人との温かなつながりづくりや助け合いが大切なのではないのでしょうか。学校でも安心して生活できる環境や人間関係づくりに子どもたちと取り組んでまいります。引き続き、子どもたちの健やかな成長のためにみなさまのお力を貸したいです。



会長ご挨拶
辻堂地区社会福祉協議会
会長 関口 望

真夏の日差しが照りつける中、ヒマワリが空を仰いでいます。過日の定期総会が2年ぶりの対面方式で、無事終了しました。今年度の事業計画は総会で承認され、制約はありながら、かなり実施できる見込みです。私達役員、地域の方々が待ち望んでいたことなうれしいです。私達が取り組んでいる地域社会福祉活動には4つの助け合い(支援)が必要で

す。「自助」「互助」「共助」「公助」ですが、私はもう一つ「近助(近所)」が大切だと考えています。日頃から仲間や隣人とお付き合いをして、コミュニケーションを取ることで福祉に役立ち、災害時の対応や防犯にも繋がります。

遠くの親戚よりも近くの他人です。町内会、自治会の仲間とも助け合ってくださいませ。



センター長ご挨拶
辻堂市民センター
センター長 加藤 財英

4月に辻堂市民センター長として着任いたしました加藤でございます。辻堂地区社会福祉協議会の皆様には、地域福祉の推進に日々ご尽力をいただき、深く感謝申し上げます。

ご近所づきあいや、人とのつながりが希薄となり、地域様々な困りごとが見えづらくなってきた状況の中で、藤沢市では、地域に住む人の抱える不安や課題を、地域の持つ力と関係機関等が協働することにより対応する仕組みづくりを進めております。辻堂地区におきましても、貴会をはじめとする地域の皆様や関係機関等と行政が連携、協力を図りながら地域づくりを進め、「人の和」が広がっていくよう市民センター職員一同業務に取り組みでまいりますので、よろしくお願いたします。

還付金詐欺に注意!!

藤沢市役所などを名乗り

- ・医療費が戻ります。
- ・ATMで手続きできます。



こんな電話があったら、それは

還付金詐欺!

藤沢防犯協議会 藤沢警察署 0466-24-0110

辻堂西地区の

身近な総合相談窓口です



辻堂西いきいきサポートセンター 小泉 幹夫さん

辻堂西いきいきサポートセンター(辻堂西地域包括支援センター)は昨年8月に新しくなりました。辻堂市民センターの1階で相談業務を行っています。主に辻堂西地区にお住まいのご高齢の方を中心にサポートする、地域に根ざした身近な総合相談窓口になります。職員には介護支援専門員、看護師、社会福祉士などの専門資格を持った者を配置しており、主に介護、

健康、医療の事などのさまざまな生活上の心配事の相談にチームとして対応をしています。また、地域住民の方を対象に、認知症サポーター養成講座や勉強会、公園体操(現在は辻堂海浜公園と諏訪神社の2か所)なども開催しており、地域内外にある関係機関、地域活動団体などと協力や連携するなどして地域活動にも力を入れています。

辻堂市民センター窓口に来られるのが難しい方がいらっしやいましたら、ご自宅への訪問相談にも対応をしています。「どこに相談すればよいのか」が分からないといった心配事などがございましたら、まずは悩まずにお電話もしくはご来所にてご相談ください。一緒に解決をしていきましょう。

- 相談対応エリア… 藤沢市辻堂1-6丁目(一部除外地域あり)・辻堂西海岸1-3丁目
- 相談日時… 月曜日～金曜日(祝日営業、土・日・年末年始休み)
- 受付時間… 午前8時30分～午後5時
- 住所… 藤沢市辻堂西海岸2-1-17
- 電話… 辻堂市民センター内1階 0466-54-9511



「つじぼっくり」

令和4年度 定期総会

辻堂地区社会福祉協議会の定期総会を5月11日に辻堂市民センターにおいて開催いたしました。新型コロナウイルス感染症の影響は残りますが、地域福祉増進のためいろいろな検討を重ね、できることを一歩ずつ進めてまいりますので、今後とも辻堂地区社会福祉協議会への協力をよろしくお願い申し上げます。

令和3年度 決算報告書(一般会計)

(1) 歳入		(2) 歳出	
会費	1,490,000円	事務費	196,716円
補助金	1,342,758円	ふれあい部会費	0円
交付金	612,000円	福祉部会費	1,473,136円
バザー売上金	3,500円	広報部会費	295,680円
雑収入	20円	協力費	350,000円
繰入金	0円	事業保険料	0円
繰越金	1,647,368円	予備費	0円
合計	5,095,646円	繰出金	850,000円
		合計	3,165,532円
			※1,930,114円は令和4年度へ

令和4年度 予算(一般会計)

(1) 歳入		(2) 歳出	
会費	1,470,000円	事務費	520,000円
補助金	1,749,100円	ふれあい部会費	630,000円
交付金	612,000円	福祉部会費	4,070,000円
バザー売上金	200,000円	広報部会費	300,000円
雑収入	86円	協力費	400,000円
繰入金	0円	事業保険料	30,000円
繰越金	1,930,114円	予備費	11,300円
合計	5,961,300円	合計	5,961,300円

祝百歳

大正・昭和・平成・令和にわたる活躍に心から敬意を表し、お祝い申し上げます。

松本 信子様
大正11年2月10日

浦田 幸子様
大正11年5月10日

お知らせ

令和4年度行事予定

●福祉バス旅行

日程:8月19日(金)
行き先:横浜・八景島シーパラダイス
障がいのある方とその付き添いの方1人を対象とした日帰りバス旅行。

●敬老会

日程:9月28日(水)・29日(木)
場所:辻堂市民センター
83歳以上の方が対象です。新しくなった辻堂市民センターでは初めての開催となります。

●おたのしみ昼食会

日程:10月～3月
ひとり暮らし高齢者を対象とした昼食会を開催するとともに、健康相談も合わせて実施します。

●福祉バザー事業

日程:10月29日(土)・30日(日)
令和4年度は、辻堂公民館まつりの中で実施します。福祉バザーへのご寄贈をお願いいたします。このバザーの収益金は、地区の社会福祉活動に活用させていただきます。

●要支援者体験事業

日程:11月27日(日)
場所:藤沢市立八松小学校
辻堂地区総合防災訓練内において次のとおり実施します。
①高齢者疑似体験 ②車いす操作訓練

●無料貸出を行っています。

当協議会で購入した備品は、無料で貸出を行っています。地元のお祭りやレクリエーションの際には、ご活用ください。
貸出物品:テント、わた菓子機、ポップコーン機等
問い合わせ:辻堂市民センター TEL.34-8661

ピアサポート

「不登校の子どもを持つ家族が気軽に語らえる場」を作ります

■場所:辻堂元町ボランティアセンター(辻堂元町4-17-23)

■参加費:無料

■開設時期:今秋予定

◎詳細については、次号の福祉だよりをご覧ください。

ピアサポートとは…

「仲間・同輩(peer)による支え合い活動(support)のことです」日本の学校教育でピアサポートとして注目されるようになったのは、1990年代のいじめ問題の増加にかかわって、イギリスのピア・カウンセリングが紹介されたことがきっかけであったことによります。

あとかぎ

気候変動が著しい昨今です。地球温暖化が原因と考えられています。今年の夏の暑さは「猛暑」と予測されています。「熱中症」の対策が必要となりますね。

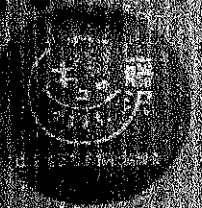
人の営みは自然の営みに大きく影響され、その時々に対応に追われることとなります。大事なことは人と人との助け合いの思いやりが命を守ることにありますね。そんな思いで今日の「お天気情報」いかがでしょうか?
(Y.S)

辻堂地区社会福祉協議会 役員(2022年度)

会長	山田 幸司	副会長	生駒 幸男
理事	伊藤 和行	理事	吉田 紀行
理事	森田 外子	理事	赤木 治子
理事	赤木 治子	理事	植木 信子
理事	坂本 明香	理事	近藤 眞由美
理事	田頭 悠子	理事	佐々木 洋子
理事	長田 五十鈴	理事	秋葉 誠
理事	植村 成江	理事	徳村 成江
理事	大橋 静雄	理事	橋本 静雄
監事	加藤 英	監事	中丸 光江
監事	相澤 麻里	監事	桐山 幸昇
監事	新倉 孝	監事	山出 幸
監事	山崎 太	監事	若山 太
監事	片山 太	監事	宮崎 太
監事	二宮 太	監事	宮崎 太

私たちにできる 支えあいのまちづくり!

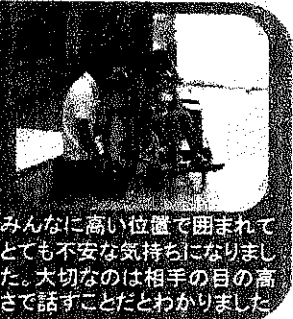
2022年7月24日(月)
高野町 高野公民館
19:00~21:00
参加費 無料



段差は難しかったです!

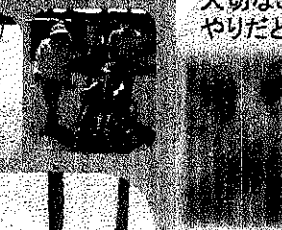


参加者16人! 関口会長からユニフォームをいただき自己紹介をして第8期がスタートしました

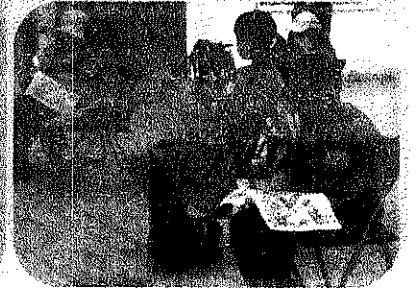


みんなに高い位置で囲まれてとても不安な気持ちになりました。大切なのは相手の目の高さで話すことだとわかりました

車いす体験を通して相手の身になって考えることができました



大切なことは優しい声かけや思いやりだということがわかりました



世代間交流事業 私たちにできる 支えあいのまちづくり!

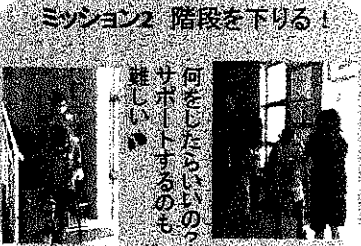
2022年8月31日(水)
第2回 高齢者疑似体験
開催者: 社地区社会福祉協議会



ミッション1 疑似体験装置装着!



高齢者って大変! 思っていたよりも重い!



ミッション2 階段を下りる!

何をしたらいいの? サポートするのも難しい!



ミッション3 集会室に行く!



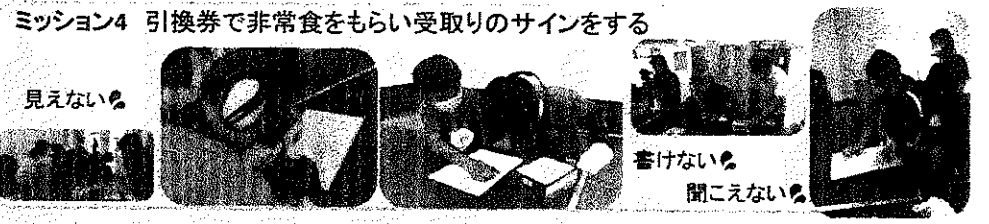
どこを歩いているかわからなくなる! こっちってどっち?! 立っただけで疲れる



ミッション4 たまねぎの札を取る

見えない! 色がある!

紙の色やペンの色で見やすさが違う!!



ミッション4 引換券で非常食をもらい受取りのサインをする

見えない!

書けない! 聞こえない!



ミッションクリア!

大切なこと・・・助けて!と協力を求めること! 1人で頑張らないこと!
大切なこと・・・お手伝いすることありますか?と声をかけること!

福祉バザー

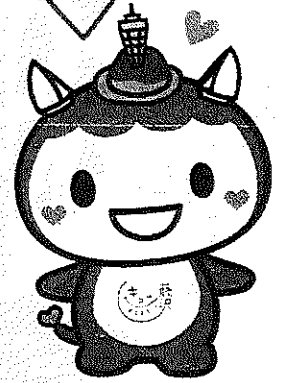
開催日 10月29日(土)、30日(日)
午前10時～午後3時

今年は「辻堂公民館まつり」と同時開催だキュン。

会場 辻堂市民センター 2階
第1, 2談話室、アトリエ

お願い

- ・混雑時は「整理券」を配布し、入場制限を行います。
- ・配布開始：午前9時30分～ 正面出入口前
- ・お車での来場はできません。



♪ご寄付をお寄せください♪

◆寄付していただきたいもの (新品・未使用のもの限定)

台所用品 食器 日用品 タオル バッグ 文具 玩具 衣類 など

※衣類のうち、和服・コート・スーツ・端切れ・毛糸はお受け取りできません。

※新品・未使用のものでも、品物の状態によってはお受け取りできない場合があります。

◇お受け取りできないもの

食品 大皿 家電製品 TV PC ガスコンロ 書籍 クツ など

※電子機器等はこちらで動作確認等ができないため寄付対象外とさせていただきます。

受付期間 10月18日(火)～10月27日(木)
平日 午前9時～12時、午後1時～4時

受付場所 辻堂市民センター 1階交流スペース

問合せ先 0466(34)8661

お願い

- 平日12～1時、土日曜日の受付はできません。
- 原則として出張受取りはしておりません。

このバザーの収益金は、辻堂地区の社会福祉事業に活用又は関連する団体等に寄付・募金いたします。皆様の暖かいご協力をお願い申し上げます。

主催 辻堂地区社会福祉協議会

藤沢市辻堂東いきいきサポートセンター

藤沢市辻堂東いきいきサポートセンター（地域包括支援センター）は
住み慣れた地域で尊厳ある その人らしい生活ができるように
様々な方面から高齢者の皆さんを支える 相談窓口です。

健康相談

介護保険

認知症の
相談

生活の
困りごと



ご相談は無料。各専門職が対応いたします。

主任ケアマネジャー

平鍋 恭子

主任ケアマネジャー

富田 直樹

社会福祉士

花岡 有子

社会福祉士

本橋 亜衣

ご相談、お問い合わせなど お気軽にどうぞ！

営業時間 9:00~18:00(月~金/祝日含む) ※土日お休みです

〒251-0043 藤沢市辻堂元町5-5-8
社会福祉法人 いきいき福祉会 藤沢市辻堂東いきいきサポートセンター

電話：0466(36)3333

FAX：0466(36)3323

MAIL:houkatsu-higashi@rapport.or.jp

藤沢市辻堂東いきいきサポートセンター

担当地域 と 仕事内容

《《 担当地域 》》

藤沢市の辻堂元町・辻堂東海岸・辻堂太平台の全域
辻堂1、4丁目・辻堂新町2丁目・鵜沼海岸4丁目の一部

《《 仕事内容 》》

介護保険やサービス内容の相談

介護保険制度の説明や案内、申請など

高齢者の権利を守る取組み

消費者被害や虐待の防止、成年後見制度など

医療や健康に関する相談

介護予防教室や認知症に関する相談など

知り得た情報や秘密は
厳守いたします

公園体操を開催しています！！ ※参加無料

ラジオ体操など、音楽に合わせた簡単な体操です。どなたでもご参加ください♪

海 浜 公 園

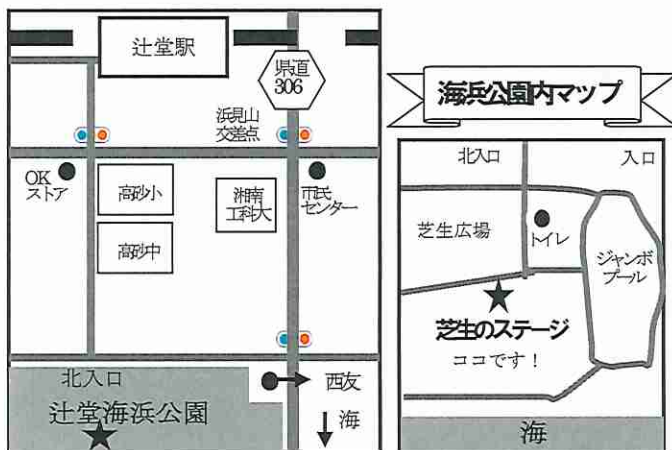
かいひん
FRIENDS
イベント

日時：毎週水曜日 9：30～10：00

雨天中止、祝日開催

場所：辻堂海浜公園内

芝生のステージ



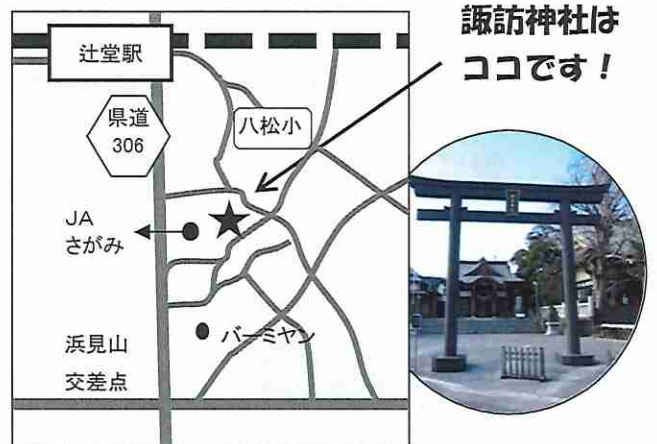
諏 訪 神 社

日時：毎週金曜日 9：30～10：00

雨天中止、祝日開催

場所：諏訪神社 境内

(辻堂元町 3-15-15)



ご相談含め、ご不明な点がございましたら お気軽にお問い合わせください。

藤沢市辻堂西いきいきサポートセンター

藤沢市辻堂西いきいきサポートセンター（地域包括支援センター）は
住み慣れた地域で尊厳ある その人らしい生活ができるように
様々な方面から高齢者の皆さんを支える 相談窓口です。

健康相談

介護保険

認知症の
相談

生活の
困りごと



ご相談は無料。各専門職が対応いたします。

社会福祉士

小泉

看護師

松川

看護師

池田

看護師

大久保

看護師

今西

社会福祉士

高野

ご相談、お問い合わせなど お気軽にどうぞ！

営業時間 8:30～17:00(月～金/祝日含む)

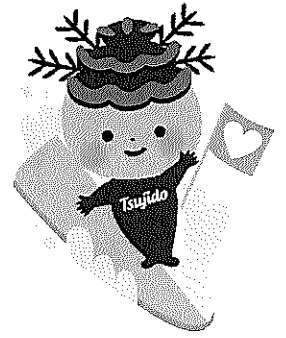
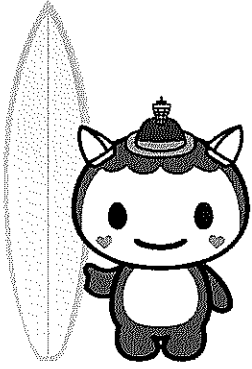
〒251-0046 藤沢市辻堂西海岸 2-1-17 辻堂市民センター内

電話：0466(54)9511

FAX：0466(54)9513

藤沢市辻堂西いきいきサポートセンター

担当地域 と 仕事内容



《《 担当地域 》》

藤沢市の辻堂・辻堂西海岸

※ 辻堂1丁目・4丁目・5丁目の一部は
辻堂東いきいきサポートセンターが担当になります

《《 仕事内容 》》

介護保険やサービス内容の相談

介護保険制度の説明や案内、申請など

高齢者の権利を守る取組み

消費者被害や虐待の防止、成年後見制度など

医療や健康に関する相談

介護予防教室や認知症に関する相談など

知り得た情報や秘密は
厳守いたします

公園体操を開催しています！ ※参加無料

ラジオ体操など、音楽に合わせた簡単な体操です。どなたでもご参加ください♪

かいひんFRIENDS イベント

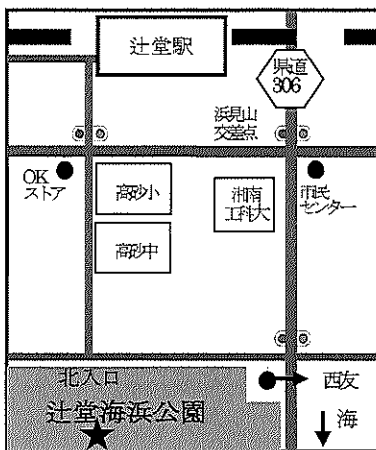
海 浜 公 園

日時：毎週水曜日 9:30~10:00

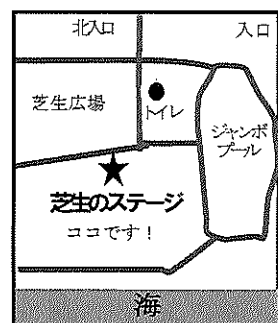
雨天中止、祝日開催

場所：辻堂海浜公園内

芝生のステージ



海浜公園内マップ



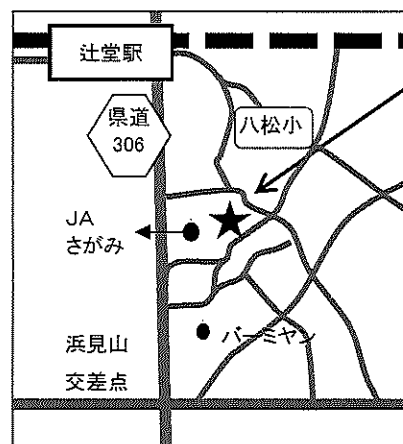
諏 訪 神 社

日時：毎週金曜日 9:30~10:00

雨天中止、祝日開催

場所：諏訪神社 境内

(辻堂元町 3-15-15)



諏訪神社は
ココです！



ご相談含め、ご不明な点がございましたら お気軽にお問い合わせください。

藤沢市内詐欺の被害防止のお願い

初秋の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

さて、藤沢市内の詐欺被害について情報提供させていただきます。今年1月1日から8月末までの詐欺被害は以下表のとおりとなります。皆様より近隣の皆様へお伝えいただき、被害にあって悲しい思いをする方が一人でも少なくなるように、ご協力いただければ幸いです。地域が市民の皆様にとってより住みやすい生活の場となりますよう、皆様のお力添えのほどよろしくお願い申し上げます。

藤沢市 高齢者詐欺被害状況(月別) 生活安全課 防犯係より情報提供 (件数は本年1月からの累計です)

藤沢警察署：0466-24-0110

		藤沢警察署管内 24-0110		藤沢北警察署管内 45-0110		神奈川県内	
		件数	被害額 (円)	件数	被害額 (円)	件数	被害額 (円)
8 月 ま で	全体	31件	41,540,000	26件	43,932,968	1,103 件	2,216,546,439
	おれおれ詐欺	15件	28,000,000	10件	18,270,000	431件	1,101,910,000
	預貯金詐欺	0件	—	0件	—	104件	149,136,000
	架空請求	0件	—	1件	2,400,000	46件	261,930,097
	融資保証	0件	—	0件	—	4件	36,767,050
	還付金詐欺	15件	13,540,000	14件	17,262,968	383件	520,379,262
	キャッシュカード詐欺・その他	1件	—	1件	6,000,000	135件	146,424,030

裏面に藤沢県警内で発生した特殊詐欺の事例を記載しておりますのでご参考にしてください。

不審な電話があった場合は、一人で慌てて対応せず、家族や友人、警察へ必ずご相談ください。

★管轄警察署 (藤沢警察署 24-0110)、藤沢北警察署 45-0110) に連絡して下さい。

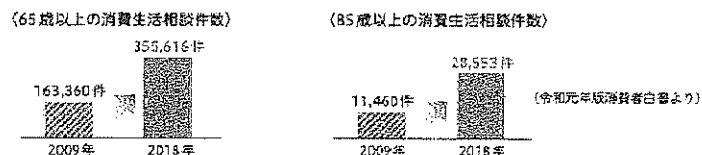
高齢者・障がい者の消費者被害の現状と特徴

(1) 高齢者・障がい者の消費者被害の現状

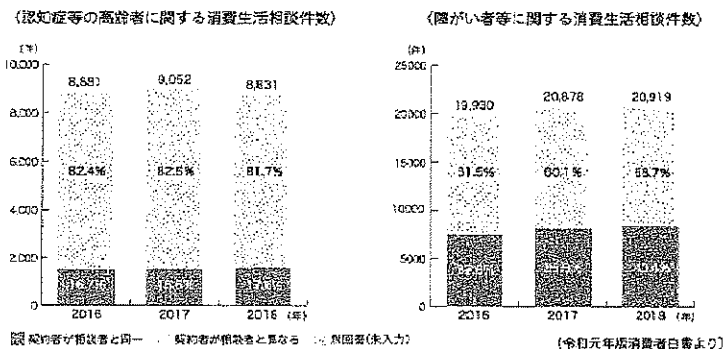
① 高齢者(65歳以上)に関する相談は全体の34.9%、障がい者に関する相談も10年間で1.5倍に増加

65歳以上の高齢者に関する消費生活相談件数は、2013年以降高水準で推移していましたが、2018年は約35.6万件と、この10年間で最も多くなりました。また、この10年間で、85歳以上に関する相談件数は2倍以上¹⁾となっています。

また、障がい者等²⁾に関する相談件数も、この10年間で1.5倍と増加しています。



② 認知症等の高齢者³⁾や障がい者等に関する相談は、本人以外から寄せられる場合が多い。

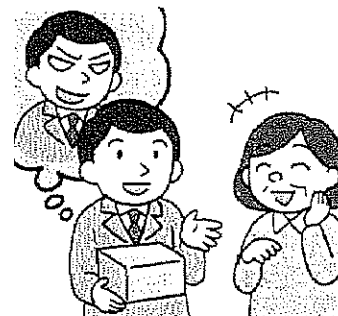


¹⁾ 85歳以上の消費生活相談件数は、2009年は11,460件であったが、2018年は28,553件であった。
²⁾ トラブルの当事者が心身障がい者又は判断能力の不十分な方々であると消費生活センター等が判断したものの、
³⁾ トラブルの当事者が65歳以上で、精神障がいや知的障がい、認知症等の加齢に伴う疾病等、何らかの理由によって十分な判断ができない状態であると消費生活センター等が判断したものの。

(2) 高齢者・障がい者の消費者被害の特徴

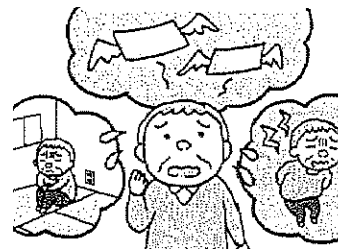
1 被害に遭っていることに気付きにくい

優しい言葉で誘う営業マンを信じてしまい、自分が悪質商法の被害に遭っているということを認識していない場合があります。また、被害に気付かないことから、契約を繰り返して被害が深刻化することがあります。さらに、被害に遭ったと思っても、恥ずかしく思ったり、家族に迷惑をかけたくない、自分自身を責めて周りに相談しない、一人暮らしで相談する相手がいないなど、被害が表面化しにくく、周囲が気付くのが遅れることもあります。



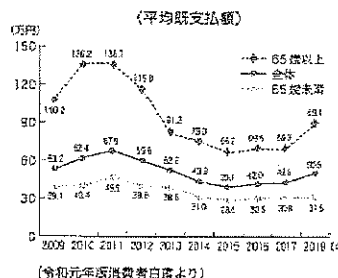
2 悪質事業者が狙う高齢者の「お金」「健康」「孤独」の3つの不安(3K)

老後の資金を少しでも増やしたい、いつまでも健康でいたい、話し相手がいなくさびしいといった3つの不安に対して、悪質事業者は話し相手になるなど、親切にして信用させて大切な財産を狙っています。



3 65歳以上の相談1件当たりの平均既支払金額は、65歳未満の約3倍

65歳未満の相談1件当たりの契約金額の平均は98.4万円であるのに対して、65歳以上の高齢者の平均は150.9万円に達しています。また、実際に支払った平均金額は、65歳以上では89.4万円に上り、総額では950億円と全体の52.8%を占めています。





あんしんシニアライフ ～元気なうちに備える老後のこと～

成年後見
制度って？

漠然とした不安・・・
いくらかかる？

一人暮らしで
亡くなった後の事務
手続きは誰が？

どこまで
家族にお願い
できる？



【日時】

11月18日(金)
14時～15時半

【場所】

辻堂市民センター
3階ホール

藤沢市辻堂西海岸2-1-17

※駐車スペースに限りがございますので、
公共交通機関を使ってお越しください。

【定員】

30名程度
要申込・先着順
参加無料

【申し込み先】 10月11日(火)より電話受付開始
藤沢市辻堂東いきいきサポートセンター 担当:花岡・本橋
電話:0466-36-3333

主催:辻堂西いきいきサポートセンター・辻堂東いきいきサポートセンター
共催:藤沢市役所高齢者支援課

【講座内容】

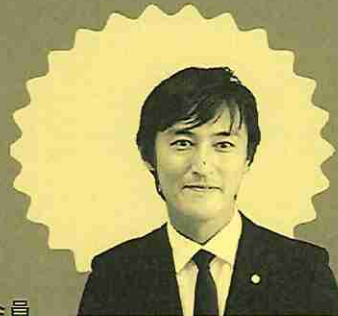
加齢や障がいなどによりご自身で判断したり、契約することが難しくなった際に活用できる制度やサービスについて司法書士の先生より分かりやすくご説明します。ご高齢の方はもちろん、ご家族も安心してサポートできるために一緒に勉強してみませんか？

- ・成年後見制度
- ・家族信託
- ・死後事務委任契約 など

いけだ まさふみ

【講師】 司法書士 池田 将史 氏

「司法書士シーガル法務事務所」の代表司法書士
公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート会員
一般社団法人家族信託普及協会 家族信託専門士



総合デザイン学科 空間デザインの学生が企画展を開催

2022年9月17日（土曜日）～9月25日（日曜日）、湘南工科大学 総合デザイン学科の空間デザイン分野を学んでいる学生たちが「小津・ノグチ・茅ヶ崎館」を開催します。

会場の茅ヶ崎館（茅ヶ崎市中海岸）は、1899年（明治32年）創業の日本旅館で、映画監督・小津安二郎が脚本執筆のため定宿としていたことや、樹木希林さんの遺作となったドイツ映画が撮影されたことなどで知られています。

本展は、開催17回目を迎える「湘南邸園文化祭2022」のキックオフイベントとしても位置付けられており、茅ヶ崎館とのコラボレーションにより、小津安二郎の映画空間から着想した建築作品、また茅ヶ崎で幼少期を過ごした彫刻家イサム・ノグチのランドスケープデザインから着想した庭園デザインを制作展示します。



湘南邸園文化祭2022「小津・ノグチ・茅ヶ崎館」	
開催日程	2022年9月17日（土曜日）～9月25日（日曜日） 11時00分～16時00分
会場	国指定 登録有形文化財「茅ヶ崎館」 〒253-0055 神奈川県茅ヶ崎市中海岸3-8-5
入場料	無料
主催	湘南工科大学 総合デザイン学科 空間デザインコース
協力	茅ヶ崎館

湘南耶園文化祭2022参加企画展



小津

映画監督・小津安二郎が脚本執筆のための定宿としていた茅ヶ崎館で、小津の映画空間から着想した建築作品、また茅ヶ崎で幼少期を過ごした彫刻家イサム・ノグチのランドスケープデザインから着想した庭園デザインを湘南工科大学総合デザイン学科空間デザインコースの学生が制作展示します。茅ヶ崎館を巡る映像作品も上映。

ノグチ

茅ヶ崎館

2022年9月17日(土)~25日(日)

11:00 - 16:00

茅ヶ崎館

神奈川県茅ヶ崎市中海岸3丁目8-5



map